

split qr skewer instructions

保証

クランクブラザーズスプリットqrスキューワースはご購入から1年間、製造上の欠陥に関して保証がされています。この保証はスキューワースの修理、交換に限定されています。クランクブラザーズではあらゆる欠陥部品の修理、交換を行っています。保証はユーザー起因のダメージには対象外になります。ご不明な点はお買い上げの販売店へお問合せ下さい。

スプリットqrスキューワースの取り扱い説明

一般的なスキューワース、クイックレバースの固定、開放操作は1本のレバースで行います。スプリットqrスキューワースでは2本のそれぞれ可動するレバースを操作することにより一般的なスキューワースの半分程度の力で固定、開放を行うことができます。また2本のレバースを同時に操作して一般的なスキューワースと同じ方法で固定、開放することも可能です。

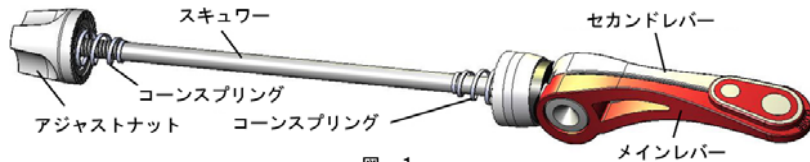
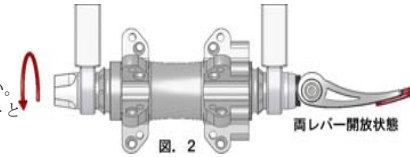


図. 1

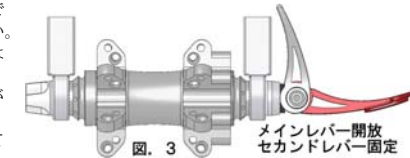
A. 取り付け方法

ステップ1. アジャストナットとコーンスプリング1個をスキューワースから外して下さい。次に自転車にホイールを装着した時に進行方向に向かって左側にレバースが位置するようにハブの中空シャフトにスキューワース本体を通して下さい。ホイールのハブをフレームもしくはフロントフォークのドロップエンドに挿入して下さい。ハブの車軸が正しい位置で固定されるように図8、9を参照してスキューワースを固定して下さい。

ステップ2. 片手でスキューワースレバースを完全に開放した状態でもう片方の手でアジャストナットを時計回りに徐々に締めて下さい。図. 2を参照して下さい。アジャストナットを強く締め込んで下さい。次に3/4回転アジャストナットを緩めて下さい。アジャストナットと一緒に動いたらレバースをハブ車軸と水平になる位置でスキューワースが締まる感覚を感じることが出来ます。



ステップ3. スキューワースの片方もしくは両方のレバースを固定位置まで締めて下さい。レバース先が進行方向の後方に向く様に固定して下さい。(図. 6参照) レバース先端を持って2本のレバースを同時に締めるには1.1~1.4kgの力が必要です。レバースを1本ごと別々に締めるそれぞれ約半分程度の力でレバースを締めることが出来ます。もしレバースがそれよりも簡単に締まる場合はアジャストナットを1/8回転時計回りに締めながらレバースが規定の締め具合になるまで確認して調整して下さい。



注意: レバースを図. 4のように正しく締めるとレバース表に“CLOSE”の文字が見えるようになります。レバースを図. 2のように開放するとレバース裏に“OPEN”の文字が見えるようになります。

ステップ4. ホイールが正しく固定されていることを確認するにはレバースが簡単に固定位置から開放位置まで動くことがない固定調整がされていることを確認して下さい。また自転車を地面から持ち上げてタイヤを手で下方向に叩いて下さい。ホイール位置が動いたりレバースが緩くなっていないことを確認して下さい。

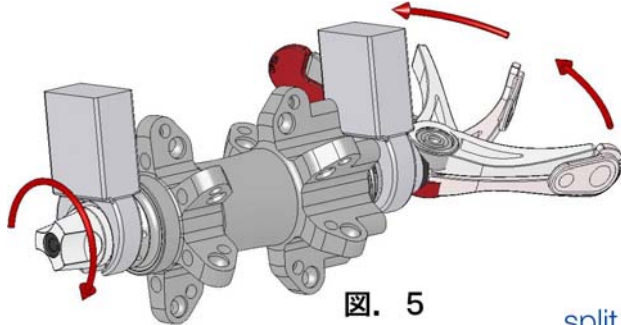


図. 5

split qr skewer instructions

注意: フロントフォークまたはフレームのリアエンドがスキューワースレバースの完全に締める邪魔になっていないことを確認して下さい。レバースは完全に締まった状態の位置で固定されている必要があります。

レバース先が図. 6の様に自転車の進行方向の後方に向いていることを確認して下さい。この様に調整すると乗車中にレバースを障害物などに引っ掛けてスキューワースの固定力を緩めるような事故を防ぐことが出来ます。常にスキューワースレバースが固定されている状態であることを確認して下さい。特に転倒した後は必ずレバースの固定を確認して下さい。

スキューワースレバース自体を回してホイールをフロントフォークやフレームリアエンドに固定しないで下さい。スプリットqrスキューワースの本来の固定方式ではないので正しくホイールが固定されません。

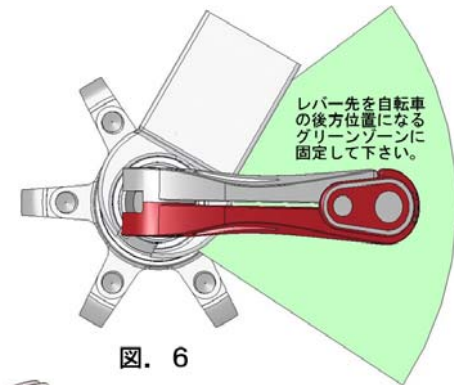


図. 6

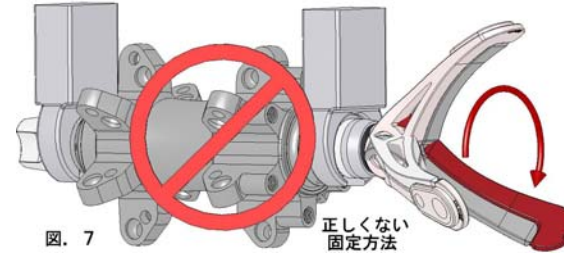


図. 7



図. 8

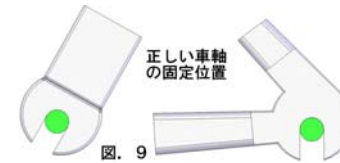


図. 9

B. ホイールの取外し

ホイールをフロントフォークやフレームリアエンドから取り外すにはスキューワースの2本のレバースを手前に操作し開放してからホイールを抜いて下さい。簡単にスキューワースレバースを開放するにはメインレバースを開放してからセカンドレバースを開放すると両方のレバースと一緒に開放するより少ない力で操作することが出来ます。

注意: スプリットqrスキューワースを取付け、乗車する前に必ずお読み下さい。

- スプリットqrスキューワースを取付ける前に必ずこの取り扱い説明書をお読み下さい。この取り扱い説明書や注意事項を読まないでスキューワースを使用すると思わぬ怪我をすることがあります。間違った固定方法や使い方も怪我をする原因になります。
- スキューワースが正しく自転車に固定されていない状態や改造された状態、著しく消耗した状態での走行は決してしないで下さい。見た目の状態がダメージ、消耗がある場合はすぐに修理または交換して下さい。スキューワースが緩んだ状態や閉め過ぎの状態、ダメージがある状態や消耗した状態で使用すると思わぬ機能不良を起して怪我をする可能性があります。また変形したスキューワースを曲げ直して修理、使用することもしないで下さい。
- ホイールをフロントフォークやフレームリアエンドに装着した後は必ず前後ブレーキが正しく機能していることを確認してから乗車して下さい。
- スプリットqrスキューワースを正しく自転車に装着することが難しい、疑問がある時や消耗度合いの判断ができない時はスキューワースをお買い上げいただいた販売店へご相談、お問合せ下さい。使い方やメンテナンスに関してご質問がある時もお買い上げいただいた販売店へご相談下さい。
- スプリットqrスキューワースはホイールを自転車に装着、取外しを簡単に行うための部品です。間違った取付け方をすると乗車中にホイールが外れて思わぬ怪我をすることがあります。スプリットqrスキューワースは装着可能なハブ、フォーク、フレームと組み合わせてご使用下さい。必ずホイールが正しく自転車に装着、固定がされていることを確認してから自転車で乗車して下さい。
- 正しくスプリットqrスキューワースを装着、固定する為には普段からスキューワースの点検と調整が必要です。特に公共の場に駐輪した後に乗車する時などは必ずホイールの固定を確認して下さい。
- スプリットqrスキューワースを再固定する際はスキューワースに付いた汚れを拭き取ってから固定操作をして下さい。走行中の怪我を防ぐために自転車全体が十分にメンテナンスされていること、各部品が正しく装着されていることを確認してから走行して下さい。
- スプリットqrスキューワースの取付け、調整、メンテナンスなどについてさらに情報が必要なときはお買い上げいただいた販売店までお問合せ下さい。常に自転車用のヘルメットを使用して自転車に乗車して下さい。常に何時も視界の悪い状況ではヘッドライトやテールライトを使用して走行して下さい。